

2020年9月24日

年末年始、北海道新幹線は青函トンネル内で高速走行を実施します  
～ 青函トンネル内における時速210kmの営業運転 ～

現在、青函トンネル内では安全上の観点から、新幹線は貨物列車とのすれ違いを考慮して時速160kmで走行しています。

これまで当社は関係機関と連携し、貨物列車とすれ違いがない状態において新幹線を時速200km以上で走行させる高速走行試験を実施、新幹線が安全に走行できることを確認してまいりました。

この試験結果を受け、今年の年末年始、青函トンネル内において、新幹線が貨物列車とすれ違わない時間帯で『初めての時速210kmの営業運転』を行います。

高速走行の概要は以下のとおりです。

1. 実施日時 : 2020年12月31日(木)～2021年1月4日(月) (5日間)  
始発～15時半頃 (上下各7本、合計14本)
2. 実施区間 : 北海道新幹線 青函トンネル内
3. 走行速度 : 時速210km (現行は時速160km)
4. 時分短縮効果 : 約3分短縮  
(東京～新函館北斗間 : 現行最速 3時間58分)

※ 詳細な時刻につきましては、決まり次第お知らせいたします。

※ 本日、国土交通省ホームページにて、「年末年始の一部時間帯における北海道新幹線 青函トンネル内の高速走行」について公表されております。